

映画研究部

映画鑑賞レポート

平成 27 年度

3 月分

鑑賞レポート 一覧

20110	「モンスターズ・ユニバーシティ」
20110	「謝罪の王様」
20110	「クローバー」
20110	「花より男子ファイナル」
20110	「僕らがいた 前篇」
20110	「僕らがいた 後篇」
20139	「モンスターズ・ユニバーシティ」
20502	「モンスターズ・ユニバーシティ」
20729	「オデッセイ」
20734	「オデッセイ」
20904	「ジャッジ！」
21111	「予告犯」
22022	「渴き」
22121	「ホームアローン4」

鑑賞レポート 20110

映画名「モンスタース・ユニバーシティ」

評価 6 / 10

ストーリー

モンスタース・インクのマイクとサリーの出会ったときの話。

鑑賞レポート

私は「モンスタース・ユニバーシティ」を見て、一生懸命努力することと仲間はとても大切にしないといけないなと思いました。この映画では小さい時から努力をしてモンスタース・ユニバーシティに入ったマイクと、親の名やもとの才能でモンスタース・ユニバーシティに入ったサリーがいます。**2**人は正反対な**2**人で、大学でもぶつかりあっていました。しかし**2**人は協力して努力しなければならいようになりました。**2**人は嫌々ながらも一緒に協力して頑張りました。それでもぶつかりあいながらも他の仲間とも一緒に努力しました。しかしその努力は実りませんでした。でもその後も**2**人で努力して、あこがれのモンスタース・インクという会社に入ることができました。

私は**2**人で協力して努力しているところにとっても感動しました。私も来年は受験生なので、一生懸命努力をして、目標の大学にいけるようにがんばりたいです。

鑑賞レポート 20110

映画名「謝罪の王様」

評価 6 / 10

ストーリー

ある出来事がきっかけで主人公の黒島譲が「東京謝罪センター」の所長となり、色々な問題を謝罪で解決していく話。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

主人公の黒島譲は「東京謝罪センター」の所長です。ヤクザの車と衝突事故を起こしてしまった帰国子女や、セクハラで訴えられたサラリーマンなどの事件を謝罪で解決するセンターです。私はこの映画の初めの方は、「とりあえず謝る」感がすごくでていて、こういうのは嫌だなと思っていました。しかし、この主人公の黒島譲がこのセンターの所長になった理由は、昔あるラーメン屋に行ったとき、カウンターに座っていると、ラーメンの湯切りの湯が譲のほっぺにとんできて、すごくあつかったそうです。しかしラーメン屋はなにも周りの事を気にせず、そのままラーメンを作っていました。このとき譲は、その場で一言「ごめん」という言葉が聞けなかったことに怒りました。そしてそこから「東京謝罪センター」という場所が出来たのでした。

私はこの理由が分かったとき、自分が悪いことをした時、自分で「ごめんさない」と言うことは大切だなと思いました。私もしっかり「ごめんさない」が言えるような人間になりたいです。

鑑賞レポート 20110

映画名「クローバー」

評価 6 / 10

ストーリー

ドSの会社の先輩と、ピュアで一生懸命仕事をする後輩2人の恋愛の物語。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私がこの映画を見るきっかけとなったのは、「関ジャニ∞」というジャニーズのグループが大好きだからです。しかし上映期間中に見に行くことが出来なかったのも、残念に思っていたところ、

WOWOWで放送されるという事を母親から聞き、その場で録画をし、見ました。

この「クローバー」という映画は超エリートでドSな会社の先輩、拓殖暁と、ピュアで一生懸命な正確で入社二年目の鈴木沙耶の2人の恋愛物です。

この2人は拓殖が告白したことをきっかけに付き合い、会社帰りにデートをしたりして、仲がよかったです。しかし拓殖の海外への出張が増えたり、会社内であらぬ噂が広がっていたりで、沙耶はとても不安でした。しかし拓殖は大切なことを沙耶に言わず、**2**人は別れてしまいました。そして拓殖は社長の妹と結婚させられそうになりましたが、沙耶に気持ちを伝え、**2**人は結婚しました。

私はこの映画を見て、自分の気持ちを人に言うという事は大切だと思いました。

鑑賞レポート 20110

映画名「花より男子ファイナル」

評価 9 / 10

ストーリー

ドラマ「花より男子」シリーズの映画版。

結婚前の道明寺とつくしがたくさんの試練を乗り越えていく話。

鑑賞レポート

私はテレビドラマでやっていた「花より男子」「花より男子リターンズ」が大好きでした。小学 4 年生の時、映画化されると聞き、お母さんと映画館に見に行きました。そして、また最近見たくなり、**DVD**で見ました。

この「花より男子ファイナル」という映画は、道明寺財閥の後継ぎの道明寺司と一般庶民の牧野つくしの結婚の前に起こったトラブルの話です。そのトラブルは、道明寺家で代々受け継がれているティアラ「ビーナスのほほえみ」が何者かに盗まれ、**2**人でそのティアラを取り返しに行くということです。その途中、**2**人はたくさんの壁にぶち当たります。そのせいで**2**人はすれ違ってしまったり、けんかもたくさんしてしまいましたが、**2**人の絆、愛の力でなんとか東京に帰ることが出来ました。実はこのトラブルはつくしの家族が道明寺のお母さんに**2**人がどんな困難も乗り越えられるようにと頼んだものでした。**2**人はみごとに乗り越えて、結婚することができました。私はやはりこのシリーズが好きだと思いました。

鑑賞レポート 20110

映画名「僕らがいた 前篇」

評価 9 / 10

ストーリー

高校2年生の七美とクラスの人気者の矢野の2人の恋の物語の前篇

鑑賞レポート (ネタバレあり)

クラスの人気者の矢野（生田斗真）は、いつも明るく笑顔で周りに人が集まってくるような人でした。七美はそんな矢野をいつのまにか好きになっていました。しかし矢野はたまに寂しそうな、悲しそうな顔をしていました。それは亡くなった矢野の元彼女のことを思っていることでした。七美はそんな矢野を戸惑いながらも一途に思い続けていました。

「僕らがいた 前篇」はこのような物語でした。私はこの映画の初めに矢野が「悩みは人の特権」のようなセリフを言うのですが、私は最初からこの言葉が頭から離れませんでした。友達のことや恋愛のこと、家族のことや勉強の事、私は17年間生きてきて、たくさんの事で悩みました。でもそれは私が生きているからこそその悩みなんだなと思いました。親がくれたこの命を大切にしたいと思いません。

鑑賞レポート 20110

映画名「僕らがいた 後篇」

評価 9 / 10

ストーリー

高校生から大学生になった **2** 人の遠距離恋愛の話。

鑑賞レポート

親の事情で東京に引っ越してしまった矢野と高橋が遠距離恋愛をするというところで、私は、今はこの上宮高校の友達と学校で毎日話をしたり、みんなで授業を受けたり、みんなで一緒に帰ったりと楽しい生活を送っていますが、あと **1** 年もすれば卒業です。中学のときとは違い、ほとんどの人がバラバラになってしまい、中には関東の方の学校に行ってしまう子もいるから寂しくなるなと思いました。私は地元の中学から私を含め、**5** 人が上宮高校に入学しました。そしてその中の **2** 人は小学校のときから仲良くしていたので、さほど孤独感はなかったのですが、大学は1人だろうと思うので、とても寂しい気持ちになりました。あと一年、受験もあるし、大変だとは思いますが、友達とたくさんの思い出を作って、人生に一度しかない高校3年生を一日一日大切にしたいと思いました。

鑑賞レポート 20139

映画名「モンスターズ・ユニバーシティ」

評価 7/10

ストーリー (ネタバレあり)

ある2種類のモンスターの友情が生まれるストーリー

鑑賞レポート (ネタバレあり)

私はいとこの家でモンスターズ・ユニバーシティを初めて見ました。モンスターズ・インクは何度も見たことがあり、一度見てみたいと思っていた映画の1つでした。なので、見れて良かったです。

この映画の中で、サリーとマイクの友情が生まれ、友情はとても素敵でいいものだと改めて実感しました。マイクはサリーが生まれつき持っている才能をうらやましすぎるがゆえに、サリーを少し憎んでしまうことがあるのですが、私も実際、そういう経験をしたことがあるので、とても共感できましたが、憎んでしまうことは良くないなと思いました。

サリーはたいていマイクが怒っても優しく接したりするので、心が広く、優しさがとても伝わってきて、私も心を広く持ちたいと思えました。この映画は、優しい気持ちになれる映画だと思いました。

映画名「モンスターズ・ユニバーシティ」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

マイク・ワゾウスキ（マイク）は、小学生の頃は小さい身体つきを理由に、同級生から鬱陶しく思われていた。そんなある日、学校の授業でモンスターズ・インクの見学にきた時に、“怖がらせ屋” フランク・マッケイの勇姿を目の当たりにし、自分も怖がらせ屋になることを決意する。月日は流れ、マイクはフランクの出身校モンスターズ・ユニバーシティ(MU)に入学することに。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私は“モンスターズ・インク”を見に行ったことがあり、マイクとサリーのコンビが大好きだったので、“モンスターズ・ユニバーシティ”でのマイクとサリーの活躍を見るのが楽しみでした。

最初、マイクとサリーは仲が悪く、努力して怖がらせ屋になろうとするマイクと、元々実力があって大学に入ってから遊んでばかりいるサリーは会うたびに言い合いをする仲でした。“モンスターズ・インク”では、穏やかで優しいイメージのサリーが、大学の頃はチャラチャラしていて驚きました。しかし、**MU**の伝統行事である「怖がらせ大会」で仲間になった、落ちこぼれ達が集うサークル「ウーズマ・カップ」のおかげで、**2**人は次第に仲良くなっていきました。「怖がらせ大会」の練習をするときのサリーとマイクのコンビ力はすごくて、本当に最高の相方だなと思いました。

結局最後は大学を辞めさせられることになってしまったけど、それからも**2**人のコンビ力を生かして様々な仕事に成功し、“モンスターズ・インク”で働けることになりました。

本当に良い映画で、すごく感動しました。次のピクサーの映画も見に行こうと思いました。

鑑賞レポート 20729

映画名「オデッセイ」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

宇宙飛行士のマーク・ワトニーは火星への友人探査計画であるアレス3に、クルーとして参加する。火星での探査任務中、大砂嵐に襲われたマークらクルーは、全ミッションを放棄して火星からの退避を決めてロケットへ向かうが、その最中にマークを折れたアンテナが直撃する。クルー達はマークが死んだと判断して、火星上の軌道へ戻る。ところがマークは生存しており、火星に1人で残される。

Wikipedia 参照

鑑賞レポート（ネタバレあり）

火星に1人残されたマーク・ワトニーは、まず怪我をしている所を自分で治していた。その時点で、僕は火星で生きるのは無理だと思いました。次に植物を栽培しようとしていました。しかし、火星には水がないのでどうするのかなと思いました。マークは運よく植物学者だったので、水の作り方を知っていました。だからといって火星で何ヶ月も1人でいるなんて、僕には考えられませんでした。植物の栽培も成功し、地球との通信も成功したけど、もう一度天候が悪化し、全て失ってしまいました。それでも諦めず一生懸命生きようとしているマークを見て、とても感動しました。仲間にも連絡がいくが、火星に戻って地球に帰るのに約2年かかるのに、クルー全員が助けに戻ると決めた時に、仲間って素敵だなと思いました。僕もこんな信頼できるような友達をつくりたいと感じました。

今月の鑑賞映画報告

モンスターズ・ユニバーシティ

評価 4 / 5

サリーとマイクの友情が伝わってきて感動した。

鑑賞レポート 20734

映画名「オデッセイ」

評価 8/10

ストーリー

残り少ない酸素や食料をよそに、化学の力を武器に生き残ろうとする主人公ワトニーと、彼を火星に置き去りにしてしまったことを悔やみ、救出しようとする人々の葛藤や友情を描く。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

火星の探査ミッション中のワトニーたち**6**人のクルーが探査**18**日目に、突如訪れた大嵐によって任務は中止になります。そしてその嵐で吹っ飛んできたアンテナがワトニーに直撃します。そのままぶっ飛んでいってしまい、行方不明になってしまいます。もちろん他のクルーは必死になってワトニーを探すのですが見つかりません。ルイス船長はやむなく地球への帰還を決断するのです。

しかし、ワトニーは奇跡的に生きており、人工居住施設“ハブ”になんとか辿り着きます。そこで待っていたのは残酷な現実でした。ここでワトニーはわき腹の傷を自分で縫合します。次回の探査ミッションのアレス4が火星にやってくるのは**4**年後。そして残った食料は**1**ヶ月ほど。とても足りないのですが、ここからがこの映画の本領発揮です。ワトニーは幸運なことに植物学者でした。化学の力を駆使して、火星という地で生き抜く方法を考えるのです。

オデッセイは小説もよいとのことなので、小説も読みたいです。

映画名「ジャッジ！」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

太田喜一郎という新人の広告制作会社に勤める男性が、突然サンタモニカでの世界的な広告祭に参加することになった。しかし、喜一郎は英語もあまり話せなくて、1人で行くと、ゲイと間違われることの不安から、同じ名字の太田ひかりと一緒に参加することになる。

しかしその広告祭は、昔太田喜一郎が憧れていたCMに対しての「ただCMに感動した」という真っすぐな純粋なところではなく、裏で手を組んだり、嘘をついたり、本来あるべき“良いものは良い、悪いものは悪い”というところとはかけ離れていた。それをおかしいと感じ、喜一郎はどんな時でも、ズルイことは絶対にしなかった。その気持ちが最後には審査委員長に届き、みんなの心を動かした。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

出演者が妻夫木聡さんと北川景子さんと豪華ということもあり、興味を持ったので今回私はこの映画見ました。

映画が始まってすぐから、おもしろいきつねうどんのCMでとても面白かったです。普段あまりイメージできない妻夫木聡さんが演じていたということからも、そう感じました。中盤では、世界各国の広告に関わる人たちとのやりとりで、ニューハーフの方やたくさん個性がいっぱいで面白かったです。けれど、話の終盤にかかると共に、今までのコメディアンな感じではなく、CMに対しての太田喜一郎の純粋な気持ちが真っすぐに私の心に届きました。裏で手を組んで、口裏を合わせ、自分の作品を推薦してくれるように人に頼んだりして賞を取れても意味がなく、嬉しくもない。「本当に各個人が好きなCMを選んで決めることが一番良い」という言葉に心を動かされました。どんなに誘惑されても、自身の気持ちを貫き、ズルイことをしなかった喜一郎を尊敬しました。私も、喜一郎のような底辺からでも不正な行動なしで上に這い上がっていける人間になりたいです。コメディイもあり、心に染みる言葉もあり、とても楽しめる作品でした。

今月の鑑賞映画報告

シュアリー・サムデイ

評価 5/5

5人の仲間と1人の女性との幼き頃の約束を守ろうという気持ちがとても心に響いた。

ちゃんまげぷりん

評価 5/5

タイムスリップした侍と親子との、ちょっとした愛情に感動した。

ジャッジ！

評価 5/5

嘘をついたり、ズルいことができない1人の男性と、徐々に惹かれていく1人の女性のやり取りが面白かった。

鑑賞レポート 21111

映画名「予告犯」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

予告犯とは名の通り予告をして犯罪をするのです。主人公は会社にいたのだが、派遣なのでいじめられ、自分から辞めて職を失った。その時 2 人の人から声を掛けられて、仕事をするかと尋ねられ、その人たちに仕事に連れて行かれた。その仕事はとてもしんどい仕事で、不法投棄の処理をするというとても過酷なものだった。ここにいた 2 人、あわせて計 5 人の友達ができた。死ぬような仕事をまかされて、それを仕切っている人がとても厳しくて殺してしまった。それから悪を裁くために予告をし、犯行を重ねた。結末はお楽しみに。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

見た感想はやはり、悪を裁くために予告をして犯行を実行するというところですね。警察官役の戸田さんの感情にも注目したい所がたくさんあります。犯人（主人公）の気持ちになってみたりといったこともできます。主人公はとても苦しい気持ちになっています。なぜならお父さんに会うためにすべてを売ってその金で日本に来たのです。しかしお父さんと出会うことができず、そしてその仕事につきました。そしてそこではお風呂がなくて病気にかかり、亡くなる人もいたのです。そのようなことが主人公には許せなくて犯行に及んだのです。仕事関係の人ではなく、一般の悪の人を裁いていくんです。そして結末は、自殺をするのですが、仲間も犯行を犯しているのですが、自分だけが罪を受けました。薬物で主人公は死んだのですが、他の 4 人にはそこまで強い薬物を入れていなくて死ななかったのです。

映画名「渴き」

評価 9 / 10

ストーリー

妻の不倫相手に暴行を加えて仕事も家庭も失った元刑事の藤島昭和は、コンビニでの大量殺人を目撃してからまもなく、離婚した元妻から行方不明になった娘、加奈子の捜索を依頼されます。しかし加奈子を探していく課程で、彼女が悪名高い不良グループと関係していることが判明。さらに彼女の部屋から大量の覚せい剤が発見される。いつしか藤島は娘が地元の裏社会や政財界の人間までも巻き込んだ大規模な犯罪行為の中心人物であることを知り、彼女を中心とした内部抗争に巻き込まれていくうちに、徐々に手口が荒くなっていく。

鑑賞レポート

この映画を観ようと思った理由は、女優の小松菜奈さんが出ているからです。これを聞いてすぐに**DVD**を借りに行きました。最近小松菜奈さんにめっちゃハマっているんで、めっちゃテンションがあがりました。僕の大好きな小松菜奈さんの役は、裏社会と手を組んで少年少女をお金と麻薬で支配して児童売春クラブを運営しているという、いかにもヤバイ役でした。こんなことをしているのにまだ高校生という現実離れした話でした。それでも、その美しい姿と独特な存在に惹かれました。**R15**ともあり、内容は相当暗く重い話でグロテスクなシーンもたくさんありました。

実は初めて観た以降、**2**回くらい観たのですが、嫌な気分や、どうでもよくなった時などに観た人ですが、ほとんどの登場人物が狂っているので、「自分も生きているのだなあ」と感じる事ができる気がします。この映画を観て不快に感じる人の方が多いと思いますが、僕としては、映画を観終わった後はスッキリしました。過激な表現がかなり多いので、苦手な人は絶対に見ない方がいいです。**R18**でもおかしくないと思うので、でも僕はお勧めします。

鑑賞レポート 22121

映画名「ホームアローン4」

評価 5 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

主人公のケビンの父親と母親が離婚して、父親が新しい女性と一緒に暮らし始めます。そのときにケビンは母親の家にいましたが、兄にいじめられていたので、父親が今住んでいる所に行って、しばらく滞在します。しばらくして泥棒に入られますが、見事に追い出します。だが家を水浸しにしたので怒られます。次の日にまた泥棒に入られます。だけどまた追い返します。次の日にまた泥棒が家に来ますが、こんどはもう**1**人いました。その人は家の家政婦だった人です。ケビンはその**3**人を捕まえました。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

この映画を見て思ったことは、子供にやられる大人って、情けないなと思いました。そして主人公のケビン計画を立てるのが上手だなと思いました。ビックリしたのは、ずっと泥棒の仲間と思っていた男が仲間ではなくて、仲間だと思っていた家政婦さんが泥棒の**1**人の母だったことです。最後のほうでケビンが泥棒の仲間と思っていた男を閉じ込めた後に、その泥棒の仲間の家政婦さんに言ったときに、その家政婦さんが本当のことを言いました。僕は映画を見ていて少しこの家政婦さんが本当の仲間かなと思いました、本当に仲間だったからビックリしました。つまらなかったところは、泥棒を追い返す場面が短いなと思いました。この映画は家族関係をメインに作っているように思いました。だけど泥棒を追い返す場面は前作以上に面白いと感じました。今作で一番追い返す場面が面白かったのは、家が水浸しになる場面でした。